

資料 2

報告 神奈川・横浜デスティネーションキャンペーン について

1 デスティネーションキャンペーン[※](DC)概要

- <u>地方自治体や観光事業者等が、JRグループ6社と連携</u>して開催地の魅力を発信する大型観光キャンペーン。
- <u>継続的な地域の観光振興につなげることを目的</u>としており、DC開催の前年度 と翌年度にプレDCとアフターDCをそれぞれ実施。



JRグループ6社と旅行会社が、全国からDC開催都道府県に誘客を促す取組を実施することで、全国に各地域の観光資源をアピールする機会。

①プロモーション



● JRグループ6社、首都圏メディアによる集中的な全国規模の宣伝

② 観光資源開発·旅行商品造成



- 観光コンテンツ開発・磨き上げ
- 旅行商品造成

【他県事例】



オープニングセレモニー











A THE

さくらまつり(期間限定)



日本文化体験企画

DC5種ポスター(全国のJR 主要駅などに掲出)

2 本県の推進体制

令和9年4月~6月のDC開催地が、「神奈川・横浜」に決定!

【推進体制】

○ 官民連携組織である神奈川・横浜DC推進協議会を令和7年5月1日発足。

<役員>

会 長 ・・・上野会頭(神奈川県商工会議所連合会会頭)

副会長・・・神奈川県文化スポーツ観光局長、横浜市にぎわいスポーツ文化局長

JR東日本横浜支社部長

顧 問 ···神奈川県知事、横浜市長、JR東日本横浜支社長

神奈川·横浜DC推進協議会

DC事務局

構成員(約60団体):

市長会、町村会、旅行事業者、宿泊事業者、交通事業者、経済団体、ボランティアガイド団体等

人員体制(当初):

県、横浜市、かながわDMO、横浜市観光協会の各団体から職員派遣

Kanagawa Prefectural Government

3 DCの目指す方向性

- GREEN×EXPO2027を契機に、<u>神奈川の多様な魅力</u>※に触れることで、 新たな発見や感動を体験し、神奈川・横浜の魅力を深く理解いただける旅を提供
- ※ 自然・環境(花、緑、海、山、湖)、温泉、グルメ、歴史、文化、アート、音楽、エンタメ、スポーツ、都市景観、港、夜景



- 全国に、神奈川県の魅力を伝え、県内への宿泊、周遊を促し、再訪したい観光地へ
 - ⇒ 「観光により地域が輝く神奈川」の実現へ

4 令和7年度実施内容

① キャッチコピー、ロゴの制作

【他県事例】





- ② 観光コンテンツの開発、磨き上げ
- ③ DC専用広報物(HP、ガイドブックなど)作成
- ④ 全国宣伝販売促進会議の準備(令和8年6月実施予定)

【他県事例】

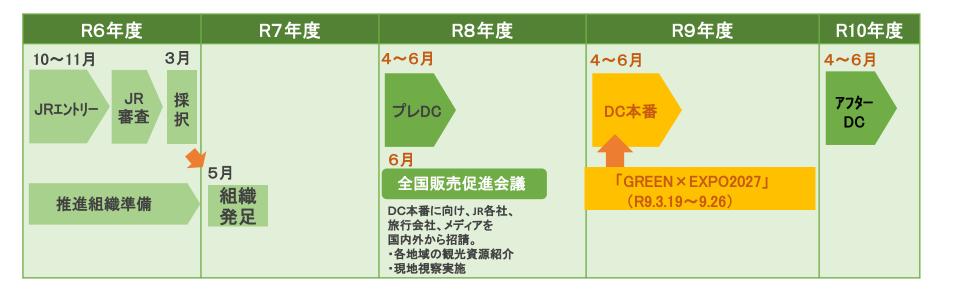


DC本番に向け、JR各社、旅行会社、メディアに対し、神奈川県の観光資源の魅力をアピール。

会議翌日には、エクスカーション(現地視察/体験型の見学会)を実施。

<u>旅行商品の造成、メディアでのPR促進</u>を狙う。

5 スケジュール



Kanagawa Prefectural Government